

公表第9号

地方自治法第199条第14項の規定により、久留米市長、久留米市企業管理者、久留米市教育委員会教育長及び久留米市高良内財産区管理者から当該監査の結果に基づき措置を講じた旨の通知があったので、次のとおり公表します。

令和5年6月1日

久留米市監査委員	山口文刀
久留米市監査委員	樋口明男
久留米市監査委員	佐藤晶二
久留米市監査委員	石井俊一

定期監査の結果に基づく指摘事項等の措置状況

監査実施年度：令和4年度

部局名：健康福祉部

指摘事項等			措置状況等
指摘事項	事務監査 会計年度任用職員任用事務	会計年度任用職員の任用更新事務において、相手方に辞令書を交付していないものがある。	ご指摘を踏まえ、速やかに会計年度任用職員本人へ辞令書の交付を行いました。今後は適正な事務処理に努めてまいります。
指摘事項	事務監査 審議会等事務	附属機関等の会議について、市ホームページ上で会議資料等が公表されていないものがある。	ご指摘を踏まえ、市ホームページ上で会議資料等を公表いたしました。今後は適正な事務に努めてまいります。
指摘事項	財務監査 市税外収納事務	久留米市南部保健センターの使用料において、減免適否の判断基準となる事業内容の確認をしないまま、全額免除しているものがある。	ご指摘を踏まえ、利用目的を確認し、全額免除の基準に合致することを確認しました。今後は利用目的を確認し、適正な減免事務処理に努めます。
指摘事項	財務監査 時間外勤務手当支給事務	時間外勤務命令の時間数と、出退勤システムの入退庁打刻からみた17時15分以降の在庁時間数について、大きく乖離している職員が見られる。	ご指摘を踏まえ、職場において時間外勤務の適正管理について再確認しました。また、職員からヒアリングを行い実態の確認を行いました。
指摘事項	財務監査 公用車管理事務	公用車管理において、安全運転管理者に義務付けられた、運転者の運転前後の酒気帯びの有無を目視等で確認したことの記録が行われていないもの、公用車使用申込書が作成されていないものがある。	ご指摘を踏まえ、速やかに、運転者の運転前後の酒気帯びの有無の確認の記録リストおよび公用車使用申込書を作成しました。今後は、公用車について適正な管理運用を努めてまいります。
指摘事項	財務監査 郵便切手等管理事務	切手について、切手受払簿に記載のないものが保管されている。	切手受払簿に反映しました。今後は適正な事務に努めてまいります。
指摘事項	財務監査 契約事務	(1) 消耗品の購入において、徴取した見積書に日付が記載されていないものがある。	ご指摘の件について、受取の際に十分に確認をするよう職員へ徹底しました。今後は適正な事務に努めてまいります。
指摘事項	財務監査 契約事務	(2) 契約の締結において、暴力団排除に係る条項を記載した誓約書が提出されていないものがある。	ご指摘を踏まえ、該当業者2者に必要書類の提出を依頼し、收受しました。今後は課内全体で適正な契約事務に努めます。
指摘事項	財務監査 契約事務	(3) 契約書において、契約の解除要件を限定しており、市にとって不利な内容となっているものがある。	ご指摘を踏まえ、今後は、法令の改正等を適宜確認し、契約事項に漏れや不備がないかを複数で確認するなど、適正な事務処理に努めます。
指摘事項	財務監査 契約事務	(4) 契約書において、監査日現在 (R4. 11. 2) で契約書が作成されていないものがある。	ご指摘後直ちに業者に契約書の提出を求め、作成を完了いたしました。今後は契約同決裁後速やかに契約書の作成を行うとともに、作成の確認について複数名でチェックを行うなど、適正な事務処理に努めて参ります。
指摘事項	財務監査 契約事務	(5) 新型コロナウイルス抗原検査業務で必要となる物品について、検査業務を受託している業者から購入するために、入札等、2者以上での競争による調達を検討することなく、1者からの見積書徴取で調達可能な金額の上限を超えないよう、分割して定期的に発注している。	当該物品は業務委託に付随したものであるため、器材の確保を含めた仕様に改める変更契約を締結しました。
指摘事項	財務監査 契約事務	(6) 契約書において、契約内容の完全履行を請求できる期間が民法の規定より短くなっており、市にとって不利な内容となっているものがある。	ご指摘を踏まえ、今後は、法令の改正等を適宜確認し、契約事項に漏れや不備がないかを複数で確認するなど、適正な事務処理に努めます。
指摘事項	財務監査 契約事務	(7) 契約書において、違約金に関する条項が定められていないものがある。	ご指摘を踏まえ、次年度の契約の際、契約書の文言を改めました。今後は、チェック体制を強化し、適正な事務処理に努めてまいります。
指摘事項	財務監査 契約事務	(8) 契約書において、契約保証金の免除に関する条項が定められていないものがある。	ご指摘を踏まえ、次年度の契約の際、契約書の文言を改めました。今後、契約事務についての課内研修等により職員の理解を深めるとともに、契約における基本条項チェック表を活用した複数担当者での確認等、適正な事務処理に努めて参ります。

指摘事項	財務監査	物品管理事務 (1) 報償用の物品について、在庫管理がなされていないものがある。	ご指摘を踏まえ、報償用物品の管理台帳を作成しました。今後は適切な事務処理を行ってまいります。
指摘事項	財務監査	物品管理事務 (2) 寄附の受納に係る決裁を受けないまま、備品を寄附により取得しているものがある。	ご指摘を踏まえ、寄附受納事務に基づき是正いたしました。今後は事務手続きに必要な要領等を確認し、適正な事務処理に努めます。
意見	事務監査	(1) 久留米市生きがい健康づくり財団は、当初、財団法人久留米市総合管理公社として、市民の文化活動などに供する施設などを管理することを目的に設立された。平成19年には久留米市民健康推進協議会と事業統合し、健康相談や保健指導などを主な業務とする組織に転換された。しかし、本市に保健所が設置され、母子保健事業や成人保健事業を直営化したことにより保健衛生事業は縮小し、現在では実施していない。主な業務は、本市の生涯学習センターと筑邦・耳納市民センター多目的棟の、指定管理者としての管理・運営に移行しているが、市の所管は現在も保健所総務医薬課である。団体の業務内容に応じて所管課を変更することが望まれる。関係部署との調整を進められたい。	久留米市生きがい健康づくり財団は、長きにわたって本市と一体的に本市の保健衛生行政の推進に寄与してきたところではありますが、母子保健事業や成人保健事業の直営化、民営化の流れにより、令和4年度は保健衛生事業がない状況となっております。一方で、同財団はえーるピア久留米をはじめとする指定管理事業を通じて生涯学習事業に関する人材やノウハウを培うとともに、地域や関係団体とのネットワークを構築しており、今後、市と連携して生涯学習を推進し、発展させていく外郭団体として適切と考えられます。上記の点を踏まえ関係部署と協議を行った結果、令和5年度から所管を健康福祉部保健所総務医薬課から市民文化部生涯学習推進課に変更しました。
意見	事務監査	(2) 我が国では今後、人口減少とさらなる高齢化の進行が見込まれており、本市においても、扶助費の増加と歳入の減少が危惧される。老人クラブ連合会及び単位老人クラブについては、昭和33年度に補助制度を創設し、運営費等補助金を交付しているが、令和3年度における加入率は約16%に過ぎない。老人クラブについて規定された老人福祉法が昭和38年に施行されて以降、半世紀以上が経過し、60歳以上の人の身体状況の向上、趣味や行動の多様化、就業率の上昇など、とりまく環境が変化し、加入対象者のニーズが変化しているのではないかと。加入率が低下した現状を踏まえ、支援のあり方等について十分に検討されることを望む。	現在、老人クラブへの支援については、高齢者福祉の増進を目的として久留米市老人クラブ連合会及び単位老人クラブ(R4.4.1現在268クラブ、16,109人)に対して補助を行うほか、久留米市老人クラブ連合会とも定期的に意見交換を行い、老人クラブの活性化に向けた助言やサポート等を行っております。老人クラブの活動は地域の社会活動や生きがいづくり・健康づくりに資するものであり、これらの活動への支援を通じて、高齢者の社会参加や健康増進に幅広く寄与しているものと考えております。一方で、老人クラブにおいても活性化に向けた様々な取り組みを行っているものの、今回ご指摘のとおり、価値観の多様化や就業率の上昇等により加入率の低下が進行している状況にあります。今後の老人クラブ支援のあり方については、高齢者のニーズに応じた活動内容の変化や活性化を含めて、市老人クラブ連合会とも協議を行いながら検討を進めて参りたいと考えております。

定期監査の結果に基づく指摘事項等の措置状況

監査実施年度：令和4年度

部局名：子ども未来部

指摘事項等			措置状況等
指摘事項	財務監査	給油チケット管理事務 給油チケット（注油券）の使用者と交付者が同一人物になっているものがある。	ご指摘につきましては、直ちに職員に周知し是正いたしました。
指摘事項	財務監査	公用車管理事務 公用車使用申込において、管理監督者が運転者の状態を確認し署名する欄に運転者が管理監督者名を記入しているものがある。	ご指摘を踏まえ、同様の事例が発生しないように、課内での周知・徹底を行いました。
指摘事項	財務監査	契約事務 （1）委託契約において、個人情報保護条例施行規則第13条に規定する契約書に記載すべき事項の一部が漏れているものがある。	ご指摘を踏まえ、同様の事例がないように、決裁時など確認を徹底してまいります。
指摘事項	財務監査	契約事務 （2）契約書において、契約解除の要件を限定しているものがあり、市にとって不利な内容になっているものがある。	ご指摘を踏まえ、同様の事例がないように、決裁時など確認を徹底してまいります。
指摘事項	財務監査	契約事務 （3）契約書において、違約金に関する条項が定められていないものがある。	ご指摘を踏まえ、同様の事例がないように、決裁時など確認を徹底してまいります。
指摘事項	財務監査	契約事務 （4）契約書に貼付すべき収入印紙について、金額が不足しているものがある。	ご指摘後、直ちに是正しました。
指摘事項	財務監査	物品管理事務 備品について、備品台帳に記載されていないものがある。	ご指摘を踏まえて直ちに備品登録をいたしました。
意見	事務監査	<p>本市は現在、9か所の公立保育所・60か所の私立保育所・21か所の認定こども園、4か所の事業所内保育事業者で保育サービスを提供している。</p> <p>保育所については、今日まで入所待機児童解消策に取り組んだ結果、令和4年度当初の入所待機児童数は7人となっている。</p> <p>一方、我が国では今後、さらなる少子化の進行が見込まれており、国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計（2018年推計）における、本市の0～9歳人口は、2035年が24,036人で2022年の実人口（27,289人）比11.9%減、2045年が22,468人で2022年の実人口比17.7%減となっている。0～9歳人口の減少は、保育サービスを必要とする乳幼児の割合が変わらない場合、同サービスを必要とする乳幼児の減少とほぼ同義といえる。</p> <p>将来人口推計に近い人口動態となれば、保育所等の施設が過剰になることが危惧される。</p> <p>また、老朽化した施設・設備すべてについて更新・長寿命化工事を実施する場合には多大な経費を要することが想定される。</p> <p>本市の総人口についても、2035年が293,868人で2022年の実人口（303,052人）比3.0%減、2045年が279,310人で2022年の実人口比7.8%減となっており、人口減少等による財政状況の悪化が懸念される。</p> <p>そうした状況下でも、適切な保育環境を提供し続けるためには、運営に係る費用対効果を高めていく必要がある。</p> <p>加えて、私立保育所等の経営の持続可能性を高める観点からも、長期的・全市的視点で、公立保育所の担うべき役割と今後の方向性について検討を行い、再編等についての計画を立案し、その計画に沿った対応を実施していく必要があるのではないか。</p> <p>本市の年齢・地域ごとの現実的な将来人口推計を行うなど、保育所等の再編等についての計画立案に向けた取組に着手されることを望む。</p>	<p>本市において、保育の利用申込は平成31年度をピークに減少し、令和4年4月の待機児童数は7名まで減少したところです。一方で、依然として212名の入所保留児童数が発生しており、その9割が0～2歳児の3号認定という状況にあります。このことは、保護者希望（年齢、区域）と受入施設（空き状況、受入体制）のアンマッチが主な原因と考えられるため、当面は定員を最大限活用するための保育士等の人材確保の取組を進める必要があると認識しています。</p> <p>また、すでに利用定員数（総数）は、利用申込者数を上回っていること等も踏まえ、今後更に少子化が進行していく中で、保育サービスの供給が過剰とならないよう、供給量の適正化の検討を進めます。現在、地域別及び各施設の実績や状況を詳細に把握し、提供区域ごとのニーズ量と必要な定員数について精査を進めているところです。</p> <p>あわせて、公立保育所の施設の老朽化の状況や人員体制を精査し、公立保育所に求められる機能と役割をしっかりと整理したうえで、今後の本市における公立保育所のあり方について、検討を進めてまいりたいと考えております。</p>

定期監査の結果に基づく指摘事項等の措置状況

監査実施年度：令和4年度

部局名：教育部

指摘事項等			措置状況等
指摘事項	審議会等事務	附属機関等の会議について、市ホームページ上で会議資料等が公表されていないものがある。	ご指摘の内容につきましては、速やかに市ホームページに掲載いたしました。
指摘事項	契約事務	契約書において、違約金に関する条項が定められていないものがある。	契約書について、これらの業務以外についても総点検を行い、規則に則った契約書になるよう適宜修正し、今後は適正な事務に努めてまいります。
指摘事項	物品管理事務	<p>(1) 学校で保管されている理科薬品の管理簿の中で、購入量、使用量、使用した日時、使用者等の記入欄がなく、点検時の在庫量のみを記載する様式となっているため、薬品が適正に使用されたのか確認ができないものがある。</p> <p>令和2年度の事務監査においても、部全体で統一した管理マニュアルや管理簿の作成を検討するよう公表している。</p> <p>早急に毒物及び劇物を適正に管理する体制を整備されたい。</p>	<p>学校で保管している薬品の性質に基づいて正しく取り扱うとともに、適正な保管・管理による事故防止を図るため、薬品管理簿の様式を含めた「学校保管の薬品管理マニュアル」を市教育委員会で作成しました。また、令和5年3月に学校に周知し、活用を指導しております。</p> <p>今後、本マニュアルが各学校の学校経営要項に位置付けられていることを確認し、学校訪問時に薬品が適正に管理されていることの確認や指導を継続して行つてまいります。</p>
指摘事項	物品管理事務	(2) 備品について、備品台帳に記載されていないものがある。	ご指摘の内容につきましては、速やかに備品登録処理を行いました。今後は、適正な事務処理に努めてまいります。
意見	事務監査	<p>我が国では今後、さらなる少子化の進行が見込まれており、国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計(2018年推計)における、本市の0～14歳人口は、2035年が36,832人で2022年の実人口(41,854人)比12.0%減、2045年が34,612人で2022年の実人口比17.3%減となっている。0～14歳人口の減少は、児童・生徒数の減少とほぼ同義といえる。また、本市の総人口についても、2035年が293,868人で2022年の実人口(303,052人)比3.0%減、2045年が279,310人で2022年の実人口比7.8%の減となっている。本市は現在、小学校44校・中学校17校・高校2校・特別支援学校1校を運営している。多くの校舎・設備で老朽化が進行するとともに、理科等の授業を行う特別教室等への空調機器設置が求められるなど、今後、施設・設備の整備・更新・長寿命化工事等の実施には多大な経費を要することが想定される。</p> <p>一方、小中学校の規模については、児童・生徒数が増加し増築が必要となっている中心部と、減少している地域との二極化が見受けられる。今後、さらなる少子化が進行すると、児童・生徒数が減少している地域では、その傾向が顕著になることが危惧される。併せて、人口減少等による財政状況の悪化も懸念される。</p> <p>そうした状況下でも、適切な教育環境を提供し続けるためには、学校運営に係る費用対効果を高めていく必要がある。それを実現するためには、長期的・全市的視点で小中学校等の再配置計画を立案し、その計画に沿って、施設・設備の整備・更新・長寿命化工事等を行っていく必要がある。本市の年齢・地域ごとの現実的な将来人口推計を行うなど、小中学校等の再配置計画立案に向けた取組に着手されたい。</p> <p>中期的視点では、現在、給食センター2か所と自校調理方式で実施している学校給食事業について、給食センターとの距離が短い自校調理方式の学校については、給食センターでの調理に変更するなど、児童生徒に適切な教育環境を提供し続けるための、費用対効果を高める取組について検討されたい。</p>	<p>市教育委員会は、市立小学校の小規模化の課題に対応し、より良い教育条件・教育環境を整備するため、平成30年10月に「久米市立小学校小規模化対応方針」を策定し、学校の統合を基本として小規模化対応に取り組んでいます。</p> <p>一方で、学校施設の老朽化が課題になっていることから、令和4年度に現行の対応方針に学校施設の老朽化の観点を踏まえた見直しを通学区域審議会へ諮問し、その答申を受けて方針の見直しを行いました。</p> <p>小中学校の長期的・全市的な再配置計画につきましては、地域・保護者等、市民への影響等を考慮する必要があると考えておりますが、将来人口の推計等を見据えながら、小規模化対応方針を踏まえ、中長期的な視点に立ったより良い教育環境の実現のために研究・検討を行ってまいります。</p> <p>次に、今後の学校給食施設のあり方につきましては、小学校の小規模化及び学校施設の老朽化などの課題を踏まえながら、効率的で効果的な運営について、検討を進めてまいります。</p>